

2007年(平成19年)3月 日

各 位

近畿弁護士会連合会
理事長 模 泰 吉
大阪弁護士会
会 長 小 寺 一 矢

日弁連第22回司法シンポジウム・プレシンポジウムへのお誘い

～ 衛星都市の郊外型事務所・ひまわり基金法律事務所・法テラスってこんなところ です

～

平素は当連合会並びに本会の諸活動にご協力賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、日本弁護士連合会は、第22回司法シンポジウムを本年6月22日に福岡市で開催します。テーマは、「市民のための弁護士を目指して～いま、弁護士・弁護士会に求められるもの～」というものです。これに向けて、近畿弁護士会連合会及び大阪弁護士会では、日本弁護士連合会との共催で下記のとおりプレシンポジウムを行うこととなりました。

このプレシンポジウムでは、以下の方々により、弁護士過疎や弁護士偏在の原因を探り、今後どのようにすれば弁護士が適正に配置されるのか等につきパネルディスカッション形式で考えることになっています。

佐藤鉄男教授 同志社大学法学部教授
大久保育子氏 交野市消費者相談コーナーの消費生活専門相談員
前田春樹弁護士 日本司法支援センター大阪地方事務所副所長
石川良一弁護士 京都弁護士会弁護士偏在委員会委員長
村瀬謙一弁護士 池田第一法律事務所
東泰弘弁護士 さくら法律事務所(昨年4月まで兵庫県の丹波ひまわり基金法律事務所)

当日は、弁護士会や各市町村における法律相談の件数・内容等を分析した資料を配布し、法的ニーズがどこでどの程度あるのかもお示しする予定です。

奮ってご参加いただきますようご案内申しあげます。

なお、準備の都合がございますので、ご出席いただけます場合には、大阪弁護士会ホームページのイベント情報欄からお申し込みいただきますようお願い申しあげます。

記

日時 平成19年4月14日(土)午後1時30分～4時30分

場所 大阪弁護士会館2階

テーマ 「弁護士へのアクセスは改善されたか～市民のための地域司法を目指して～」

以上